



2016.04.15 トヨタ財団助成金贈呈式

2015年度の研究助成・国内助成各プログラムの助成対象者に対する贈呈式が、4月15日（金）新宿・ハイアットリージェンシー東京で行われた。

国内外計997件の応募のなかから、研究助成32件1億円、国内助成22件1億円あわせて54件2億円が助成対象に選ばれた。

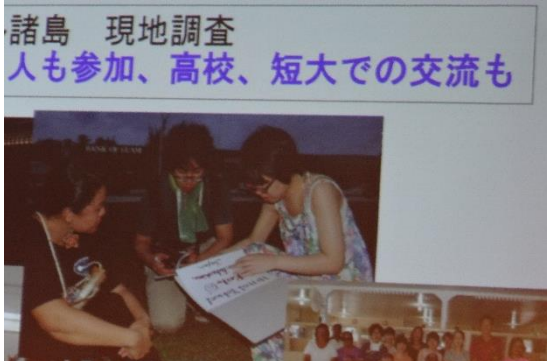


699件の応募から32件の助成対象を選考した研究助成の選考過程を報告する桑子東工大大学院教授。採択率は研究助成で4.6%、国内助成で7.4%の難関。

選考に選ばれた対象者は、助成金だけでなく、プロジェクトに対する客観的評価に自信が生まれる。

選考過程を発表する桑子敏雄研究助成選考委員長

助成金の発表だけでなく、すでに助成を受けた人たちからの経過報告も行われる。「プチ起業家女性25人」の自治精神回復プロジェクト経過を説明する鶴岡ナリワイプロジェクト代表井東敬子氏。



「フクシマ発 世界へ」世代を超え未来につなぐ被ばく体験のアーカイブ化プロジェクト経過を説明する Japan Perspective News 代表取締役藍原寛子氏。被ばく体験でつながるマージナル諸島の人たちとの交流も始まった。